

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 3目

第3章 心豊かな人づくり、まちづくり

基本施策3 生涯学習の推進

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 3目:公民館費

事業	348	市民カレッジ活動事業
担当所属	中央公民館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,620千円	5,684千円				3,936千円

【事業の概要】

事業の概要	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践をとおした生涯学習の場として、各種講座を開催します。
事業の目的	市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住みよいまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通じた学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
社会教育指導員報酬	5,760千円	
8 報償費		
講師謝礼	2,491千円	講演会講師料(149回分)
9 旅費		
費用弁償	596千円	社会教育指導員(4人分)に対する交通費
11 需用費		
消耗品費	193千円	事業用消耗品
食糧費	66千円	講師昼食代(50人分)、水代(200人分)、茶葉、依頼時土産代
印刷製本費	400千円	卒業記念誌(200部)の印刷代、文集(100部)の製本代
12 役務費		
通信費	69千円	講師依頼に係る郵便料、CATV回線使用料(1回線)
13 委託料		
実習委託料	45千円	実習に係る委託料
計	9,620千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
市民カレッジにおける学習実施回数	450回
市民カレッジ参加者数	20,000人